

ファクトチェック結果サマリー

- 検証項目数：48項目
- 問題あり：0件
- 要確認：3件
- 問題なし：45件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

人名・基本情報

1. 福田昭夫（ふくだ あきお）

- 記載内容：「福田昭夫（ふくだ あきお）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 原文に「福田昭夫（ふくだ あきお）」と明記

2. 選挙区

- 記載内容：「栃木2区選出」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「栃木2区選出」

3. 所属政党

- 記載内容：「立憲民主党」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「現在立憲民主党に所属する衆議院議員」

4. 学歴

- 記載内容：「東北大学教育学部」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「東北大学教育学部を卒業後」

役職・経歴

5. 今市市長の経歴

- 記載内容：「43歳で今市市長に初当選、3期12年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「43歳で今市市長に初当選、3期12年にわたり市政を担いました」

6. 栃木県知事

- 記載内容：「2000年には栃木県知事選に挑戦して当選」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：PDF p.1 「2000年には栃木県知事選に挑戦して当選し」

7. 初当選

- 記載内容：「2005年、第44回衆議院議員総選挙に民主党公認で立候補して初当選」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「2005年、第44回衆議院議員総選挙に民主党公認で立候補して初当選し」

8. 当選回数

- 記載内容：「通算7回当選し（2024年時点）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「通算7回当選し（2024年時点）」

9. 在職期間

- 記載内容：「在職期間は2005年から現在まで約20年」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「在職期間は2005年から現在まで約20年に及びます」

10. 党栃木県連代表就任

- 記載内容：「2018年には旧立憲民主党に合流して党栃木県連代表に就任」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「2018年には旧立憲民主党に合流して党栃木県連代表に就任しました」

2. 数値情報の検証

日付・年月

11. レポート対象期間

- 記載内容：「2015年から2025年9月まで」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「本レポートでは2015年から2025年9月までの10年間に焦点を当て」

12. 2012年の増税法案棄権

- 記載内容：「2012年には、与党内から消費増税に反対する立場を貫き、内閣総務大臣政務官の職を辞してまで増税法案に棄権」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3 「民主党政権時代の2012年には、与党内から消費増税に反対する立場を貫き、内閣総務大臣政務官の職を辞してまで増税法案に棄権するという行動も起こしています」

13. 第208回国会

- 記載内容：「2022年の通常国会（第208回）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2 「例えば2022年の通常国会（第208回）では」

14. 第217回国会

- 記載内容：「2024年の第217回国会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2 「直近では、2024年の第217回国会で」

15. 2018年通常国会の質問回数

- 記載内容：「2018年の通常国会（196回）では『今国会では23回の質問をして政権の考えを質してまいりました』」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3 「実際、本人のウェブサイトによれば2018年の通常国会（196回）では『今国会では23回の質問をして政権の考えを質してまいりました』とあります」

16. 2023年11月8日の財務金融委員会

- 記載内容：「2023年11月8日の財務金融委員会」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3 「例えば2023年11月8日の財務金融委員会では」

17. 秘書兼職問題の時期

- 記載内容：「2023年9月」「2023年9月24日付で辞職」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6 「2023年9月、福田氏の公設第一秘書が地元・日光市の市議会議員と兼職していたことが判明」「当該秘書を2023年9月24日付で辞職させたことを明らかにしました」

18. 石川知裕議員の逮捕

- 記載内容：「2010年に小沢一郎氏側近の石川知裕議員が政治資金規正法違反で逮捕・起訴された際」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6 「過去の政治的行動に絡む評価としては2010年に小沢一郎氏側近の石川知裕議員が政治資金規正法違反で逮捕・起訴された際」

19. Xフォロワー数確認時期

- 記載内容：「2025年10月現在」
- 検証結果：△要確認
- 理由：PDF内には「2025年10月現在」という記載が見当たらない。PDF p.7には記載があるが、レポートの作成時期との整合性要確認

20. 2021年の勉強会

- 記載内容：「2021年には『日本の未来を立て直す公平な税制の提言』と題した勉強会で講演」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4 「たとえば地元栃木県で開かれる経済フォーラムや税制セミナーに講師として招かれることもしばしばで、2021年には『日本の未来を立て直す公平な税制の提言』と題した勉強会で講演しました」

21. 2023年5月のタクシー議連

- 記載内容：「2023年5月、タクシー業界の課題を議論する超党派議連の会合に参加」

- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.5 「例えば2023年5月、タクシー業界の課題を議論する超党派議連の会合に参加し」

22. 2006年の二宮尊徳研究会設立

- 記載内容：「2006年にこの研究会を設立」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6 「2006年にこの研究会を設立し」

23. 2020年代のSNS推移

- 記載内容：「2018年に立憲民主党入りした頃から増加」「2020年のコロナ禍対応」「Twitterは2020年比で+300人程度」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.7 「フォロワー数の推移を見ると、2018年に立憲民主党入りした頃から増加が始まり、その後2020年のコロナ禍対応で国会質疑が注目されるにつれて緩やかに増えました（Twitterは2020年比で+300人程度）」

24. 2025年7月のブログ更新

- 記載内容：「2025年7月のブログ更新」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.9 「彼は2025年7月のブログ更新で」

25. 2023年の児童手当改革

- 記載内容：「2023年に政府が所得制限撤廃と支給期間延長を決め」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.8 「児童手当については、2023年に政府が所得制限撤廃と支給期間延長を決め」

26. 2024年のインフラ計画改定

- 記載内容：「国として2024年にインフラ長寿命化計画が改定される」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.8 「ただ、彼の公約にあった『老朽インフラ維持管理の抜本策』は、国として2024年にインフラ長寿命化計画が改定されるなど一部進展が見られます」

27. 2050年カーボンニュートラル

- 記載内容：「政府も2050年カーボンニュートラルを宣言」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.9 「ただし再生可能エネルギーの比率は年々高まり、政府も2050年カーボンニュートラルを宣言するなど方向性は福田氏の主張に近づいています」

統計データ・金額

28. 消費税収入と還付金

- 記載内容：「令和5年度の国・地方の消費税収入見込額は40兆6703億円。ところが輸出企業への免税を中心とする還付金が10兆6981億円にも上り、実に26.3%が大企業に還付されている」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：PDF p.3 「『令和5年度の国・地方の消費税収入見込額は40兆6703億円。ところが輸出企業への免税を中心とする還付金が10兆6981億円にも上り、実に26.3%が大企業に還付されている』と指摘しました」

29. 自民党への献金額

- 記載内容：「国民政治協会（自民党の資金団体）を経由して平成元年から令和4年まで約1626億円もの献金が自民党に渡っている」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3-4 「『国民政治協会（自民党の資金団体）を経由して平成元年から令和4年まで約1626億円もの献金が自民党に渡っている。パーティー券どころの騒ぎではない』と述べ」

30. Xフォロワー数

- 記載内容：「フォロワー数は約1,100人程度」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.7 「福田氏のX（旧Twitter）のアカウントを見ると、フォロワー数は約1,100人程度（2025年10月現在）で」

31. Facebookフォロワー数

- 記載内容：「約500人のフォロワーがおり」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.7 「福田氏の公式Facebookページ（『福田あきお【衆議院議員／栃木2区】』）には約500人のフォロワーがおり」

32. 夫婦別姓の世論

- 記載内容：「国民世論の7割近くが賛成」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.8 「ただ、夫婦別姓に関しては国民世論の7割近くが賛成となり」

33. 2014年総選挙の塩谷町開票結果

- 記載内容：「2014年総選挙の塩谷町開票では彼が対立候補の倍以上の票を得ています」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4 「その結果か、少なくとも地元塩谷町の民意は福田氏に傾き、2014年総選挙の塩谷町開票では彼が対立候補の倍以上の票を得ています」

3. 事実関係の検証

政策・公約

34. 消費税5%への減税公約

- 記載内容：「時限的に5%へ減税」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1 「不公正な税制の象徴とする消費税については『時限的に5%へ減税』し」

35. 10の約束の内容

- 記載内容：記事に記載された10項目の公約
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.1-2に詳細に記載

36. 原発ゼロの会への参加

- 記載内容：「超党派の『原発ゼロの会』に参加」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2「福田議員自身、超党派の『原発ゼロの会』に参加しており」

37. 憲法改正の立場

- 記載内容：「『9条改正反対』でありつつ『緊急事態条項の創設には賛成』という立場」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2「本人は憲法改正に関して『9条改正反対』でありつつ『緊急事態条項の創設には賛成』という立場で」

立法活動

38. 消費税減税法案の共同提出

- 記載内容：「立憲民主・共産・れいわ新選組の野党4党共同」「福田氏も提出者の一人」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2「立憲民主・共産・れいわ新選組の野党4党共同で『消費税の減税その他の税制の見直しに関する法律案』（いわゆる時限的消費税減税法案）を提出しました。この法案は消費税率を一時的に10%から5%へ引き下げる内容で、福田氏も提出者の一人として名を連ねています」

39. 被保険者証交付特例法案

- 記載内容：「マイナンバーカードへの一本化で廃止予定の健康保険証について、経過措置を設ける『被保険者証の交付特例法案』の提出者に名を連ねた」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.2「直近では、2024年の第217回国会で、マイナンバーカードへの一本化で廃止予定の健康保険証について、経過措置を設ける『被保険者証の交付特例法案』の提出者に名を連ねました」

40. 観光産業事業継続支援法案

- 記載内容：「2018年には超党派の議連で議論してきた『観光産業事業継続支援法案』を第208回国会に提出」
- 検証結果：△要確認
- 理由：PDF p.2には「2018年には超党派の議連で議論してきた『観光産業事業継続支援法案』を第208回国会に提出し」とあるが、2018年と第208回国会（2022年）の時系列に矛盾がある可能性。原文の記述をそのまま反映しているため「正確」とも言えるが、事実関係として要確認

国会活動

41. IR法案への反対

- 記載内容：「カジノ解禁をめざす統合型リゾート（IR）実施法案には断固反対」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.3「例えばカジノ解禁をめざす統合型リゾート（IR）実施法案には断固反対し」

42. LRT事業への反対

- 記載内容：「宇都宮市のLRT（次世代型路面電車）事業について『利用者意識の転換は簡単ではなく、莫大なコストを伴うこの事業は負の遺産になりかねない』と中止を主張」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4 「たとえば2018年の予算委員会分科会では、地元で計画が進んでいた宇都宮市のLRT（次世代型路面電車）事業について『利用者意識の転換は簡単ではなく、莫大なコストを伴うこの事業は負の遺産になりかねない』と中止を主張しました」

43. 指定廃棄物処分場問題での発言

- 記載内容：「『最適地は東京電力福島第一原発の敷地内しかない』と発言し波紋を呼んだ」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4 「栃木県内に候補地があった指定廃棄物（福島原発事故由来の汚染物質）最終処分場問題では、『最適地は東京電力福島第一原発の敷地内しかない』と発言し波紋を呼びました」

その他の人名

44. 福田富一氏（栃木県知事）

- 記載内容：「栃木県知事（福田富一氏）」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.4 「栃木県知事（福田富一氏）は」

45. 野田佳彦代表

- 記載内容：「立憲民主党の新執行部（2025年時点の野田佳彦代表）」
- 検証結果：△要確認
- 理由：PDF p.8には「立憲民主党の新執行部（2025年時点の野田佳彦代表）」とあるが、2025年時点で野田佳彦氏が代表であるかは、提供文書外の情報として確認が必要

46. 石川知裕議員

- 記載内容：「小沢一郎氏側近の石川知裕議員」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6 「小沢一郎氏側近の石川知裕議員が政治資金規正法違反で逮捕・起訴された際」

組織・団体名

47. 二宮尊徳思想研究会

- 記載内容：「『二宮尊徳思想研究会』という議員グループの会長」
- 検証結果：✓正確
- 根拠・出典：PDF p.6 「さらに、本人がユニークなところでは『二宮尊徳思想研究会』という議員グループの会長も務めています」

48. 不公平な税制の抜本的改革で日本の未来をつくる財源を捻出する会

- 記載内容：「『不公平な税制の抜本的改革で日本の未来をつくる財源を捻出する会』」
- 検証結果：✓正確

- 根拠・出典：PDF p.4 「彼が会長を務める議員有志のグループ『不公平な税制の抜本的改革で日本の未来をつくる財源を捻出する会』です」

改善提案

修正が必要な箇所

該当なし - 提供されたPDF文書に基づく限り、記事の記載内容はすべて原文に忠実であり、明確な誤りは発見されませんでした。

追加確認が推奨される情報

1. Xフォロワー数の確認時期

- 記事：「2025年10月現在」
- PDF記載：p.7に同記載あり
- 推奨事項：レポート作成時期（2025年9月まで）との整合性を確認

2. 観光産業事業継続支援法案の時系列

- 記事：「2018年には超党派の議連で議論してきた『観光産業事業継続支援法案』を第208回国会に提出」
- 問題点：2018年と第208回国会（2022年）の時系列の整合性
- 推奨事項：「2018年から超党派の議連で議論してきた法案を、第208回国会（2022年）に提出」という意味であれば明確化が望ましい

3. 野田佳彦代表の就任時期

- 記事：「2025年時点の野田佳彦代表」
- 推奨事項：提供文書外の情報として、最新の党執行部情報との照合を推奨

総評

本記事は提供されたPDF文書の内容に極めて忠実であり、固有名詞、数値、事実関係のすべてにおいて高い正確性を保っています。ハイパーリンクの付与も適切に行われており、読者が原典を確認できる構造になっています。

検証の結果、以下の点が確認されました：

✓ 高評価ポイント：

- すべての主要な固有名詞が原文と一致
- 数値データ（金額、日付、統計）が正確に転記
- 複雑な政策内容や経歴情報が忠実に再現
- 出典番号が適切に付与されている

△ 要確認事項：

- 時系列の整合性に関する軽微な確認事項（3件）
- いずれも原文の記載に忠実であり、記事作成者の誤りではない

結論： 記事は非常に高い精度でファクトチェックをクリアしており、信頼性の高い内容となっています。